

特集「英語で学ぼう浄土真宗」

# 英語で学ぼう浄土真宗



## Let's study Jodo Shinshu in English!

2020年、東京オリンピック・パラリンピックの年が幕開けです。世界中からたくさんの方が日本に來られて、交流の機会も増えるはず。お寺で「エキスクーズミー！」と声をかけられることもあるかもしれません。あるお寺に外国の家族が訪れました…(2面に続く)。  
また3面では、日本語と英語、言語の違いを知ることでも教えを味わっていきましょう。

**1**

What's that singing I hear coming from that building?  
建物から音楽が聞こえてくるね。なんだろう?

**2**

Excuse me. Is this a Buddhist temple? We would like to know about the singing from that building.  
ちょっと、すみません。ここはお寺ですよね。建物の中から聞こえる歌について教えてほしいのですが。

Yes, this is a Jodo Shinshu temple. We are members of this temple. What you are hearing is called sutra chanting. Let's see... how do I explain...  
はい。ここは浄土真宗のお寺ですよ。私たちは、このお寺の門徒です。あれは、お経のおつとめです。う～ん、どう言えばいいのかな。

**3**

Oh, a Buddhist priest. What is sutra chanting?  
お坊さんですね。お経のおつとめてってなんですか?

What you heard was chanting of *Shoshinge*. Allow me to explain. Let's go into the hall.  
歌のように聞こえていたのは「正信偈」をとんでいた声です。詳しく説明しましょう。さあ、本堂の中どうぞ。

Hello, allow me!  
私が説明しましょう!

2面へつづく

# 本願寺新報

hongwanji journal

## 1月1日(水曜日)

毎月1日・10日・20日発行

発行所 本願寺新報社

京都市下京区堀川通花屋町下ル 浄土真宗本願寺派(西本願寺)  
〒600-8501 本願寺出版社内  
電話 075(371)4171(代) / FAX075(341)7753

5面 新春の大谷家  
ご門主 年頭の辞

11面 新春掲示伝道

「惑うことなく  
ただこの道を  
たずねてゆけ」



オリンピックイヤー特別企画!!

6、7面 歴代夏季五輪開催地と  
真宗ゆかりの地を巡る  
世界一周すごろく



8、9面 東京からちよっこ寄いさ  
立教開宗の地・関東を訪ねて

家庭で作ろう!  
14面

### イタリアン精進料理

赤光  
白光

令和は2年を数えるが、お正月は令和になって初めて迎える。新年をことほぐ正月はまた、人それぞれに「願い」を新たに作る時でもある。

▼「令和」の考案者といわれる国文学者の中西進氏の著書『ひらがなでよめばわかる日本語』に、「ねがふ(願う)の「ふ」について、「語尾に付く『ふ』は何かというと、継続の意味を表わします。ですから「ねぐ」という動作を何度も繰り返すのが『ねがふ』となります」とある。願いには、本来的に「願い続ける」という意味があるようだ。

▼私たち人間の願いは、状況によってコロコロ変化してしまう。仏教ではこれを「有漏」といい、いくら頑張っても漏れてしまうのだ。それに対し仏さまは「無漏」。変わることなく続いていく。その変わることをない「願い」が、この身の上に至り届き、「南無阿彌陀仏」とお祈りする念仏となっている。それはまた、「南無阿彌陀仏」によって、阿彌陀さまの「願い」をこの身にいかざいていくことでもある。

▼「如来大悲の恩徳は〜」と歌うところの恩徳は、「すべてのものを必ず救う」という大悲の徳である。元旦に阿彌陀さまを礼拝し、南無阿彌陀仏のみ名を称え、阿彌陀さまを讃えた聖典をよむ。これすべて阿彌陀さまの恩徳である。今年も阿彌陀さまの恩徳の中にわが身を置けるということは、極めて「有ること難しい」ことである。有り難いことがこの身の上で起こっていることに新鮮な驚きを感じながら、今年も一年を過ごしていきたいと思う。(N)

福岡支局 〒812-0002 福岡市博多区空港前 3-9-16 善教寺内  
電話 092(621)5163/FAX092(621)9400  
購読料 1部120円(年間4,080円) 定期休刊 7月10日、12月10日  
浄土真宗本願寺派 代表電話  
宗務所 075(371)5181/大谷本願 075(531)4171

本願寺ホームページ <http://www.hongwanji.or.jp>

### 定期刊行物のご案内

**伝道**

年間購読料 2,800円(税・送料込)  
1部 700円(税・送料込)  
年4回発行(3月6日・9月12日)

**DAIJO**

年間購読料 4,500円(税・送料込)  
1冊 375円(税・送料込) 毎月1回発行

ミドルエイジのための  
仏教語講座  
この言葉も、もとは仏教語だった! そんな  
仏教語を漫画も交えて解説します。  
いづのちのえほん  
「いづのちのえほん」をやさしい言葉と美しい  
絵で描き出す、親子で見る絵本。

レッツ! 真宗 連研12の問い  
「連研12の問い」をもとに、人生の課題や、み  
教えに生きる意味を考えます。

積徳宗の随縁探訪  
毎回ゲストを招き親鸞聖人について語り合  
います。

和のこころ 親鸞聖人のこころ  
龍谷大学の玉木興慈教授が日常の出来事  
をまじえながら和讃を味わいます。

仏教社長の声  
各地で活動する仏教社長の取り組みを中  
心に「ニュース」や話題をお伝えします。

本願寺の月刊誌

浄土真宗のみ教えをお寺へ、ご家庭へ

**本願寺新報**

年間購読料 4,080円(税・送料込)  
1部 120円(税・送料込)  
毎月3回(1日・10日・20日)発行  
毎月8ページ  
お盆(8月1日号)と新年(1月1日号)は特集号

好評連載中

「こころ」  
読み解き親鸞聖人ご伝  
親鸞聖人御誕生850年・立教開  
宗800年慶讃法要をお迎えるに  
あたり、親鸞聖人のご給伝を解説  
し、そのご生涯をたずねていきます。

いのちの菜(じおり)  
井上見洋/沖井智子/普賢保之  
仏教や親鸞聖人、妙好人、念仏者  
など、浄土真宗のみ教えを味わう  
エッセイ! 生き生きとした言葉をお  
届けします。

西本願寺  
医師の会のおひらけ  
浄土真宗のみ教えに学び、仏教的視点  
で医療の現場と向き合う「西本願寺医  
師の会」の会員医師が交代で、病气や  
健康の相談などに答えていきます。

読者参加のページ  
読者のひろば - 投稿募集集中!  
お寺のこと、家庭のほのぼのとした  
話題、また楽しいイラスト写真などを  
お待ちしています。

ご門徒の  
新聞

特集「英語で学ぼう浄土真宗」

There are so many people!  
わあ、人がたくさん集まっている。

Sutras are written records of Sakyamuni Buddha's teaching. *Shoshinge* is an important scripture of the Jodo Shinshu Buddhist tradition and was written by Shinran Shonin.

お経はお釈迦さまの教えを言葉にまとめたもので、「正信偈」は親鸞聖人がお経を解釈して著された浄土真宗の大切な聖典です。

イラスト／仲田まひる

Shinran Shonin?  
親鸞聖人って？

Shinran Shonin is the founder of the Jodo Shinshu teaching. He was a Buddhist priest during the 13th century. 2023 will mark the 850th anniversary of his birth.

浄土真宗を開かれた方です。日本の鎌倉時代に活躍されたお坊さんで、2023年にご誕生850年を迎えます。

Why are these people gathered here today?  
今日はなぜ集まっているの？

A memorial service for Shinran Shonin is held on the 16th of every month. Temple members and their friends gather here to chant sutras together and listen to talks on the Buddhist teaching.

今日は16日で、親鸞聖人のご命日の法要をつとめています。ご門徒が集まって、お経を読んで仏さまの教えを聞くんです。

What is the Jodo Shinshu teaching like?  
浄土真宗ってどんな教えですか？

Shinran Shonin taught us about the Buddha named Amida, who aspires to save us who constantly suffer from our own self-centered desires. Amida's compassion embraces and guides us to become a Buddha. By sharing the Jodo Shinshu teaching, Shinran Shonin encourages us to recite the Buddha's Name, Namo Amida Butsu, in appreciation.

親鸞聖人は、苦しみ悩みながら生きる私たちを救いたいと願い、はたらいてくださっている阿弥陀如来という仏さまのことを教えてくださいました。それは「ナモアマミダブツ」と阿弥陀さまのお名前をととなえ、仏になる教えです。

What's that?  
それ何？

This is an o-nenju. We hold it like this when we greet the Buddha.  
お念珠だよ。こうやって仏さまを拜むんだ。

本願寺出版社から新商品のご案内

みんないのちのおかげさん  
中川 真昭 著  
A5判/196頁  
本体 1,300円+税

「じいじからあなたへの手紙」  
激動の時代を生きてきた頑固な老僧がおくる、厳しく、あたたかなメッセージ。月刊誌「大乗」に掲載された「じいじからあなたへの手紙」が一冊の本に。

獅子吼ゆるごとく  
— ビバーラに生き —  
ALSと歩む僧侶の記録 —  
深水 正道 著  
深水 顕真 著  
B6判/108頁  
本体 500円+税

ALS(筋萎縮性側索硬化症)に罹患した父がこれまでの人生を振り返り、いま、多くの支えのなかで浄土真宗の教えに生きていくことを力強く宣言する。

どうなんだろう？  
親鸞聖人の教えQ&A  
内藤 知康 著  
Saito Tomonori

日常生活のなかで湧き上がる宗教的疑問に、浄土真宗教学の第一人者である著者がやさしく答えていく教学問答集。

本願寺派勧学 内藤 知康 著

どうなんだろう？  
親鸞聖人の教え  
Q&A  
A5判/140頁/本体 1,400円+税

「私たちのちかい」  
解説本 一冊 釈徹宗  
「私たちのちかい」の味わい  
新書判/32頁 本体 1,000円+税 ※50部以上1割引

「私たちのちかい」を一人ひとりが自らのこととして身近に親しんでいただけるよう、平易な表現での味わいが綴られています。

色紙版 縦24×横27.2寸 木製丸型 本体300円+税  
単色紙立 縦24×横27.2寸 木製丸型 本体300円+税

「私たちのちかい」の掲示用として、秋の法要において、ご門主は「念仏者の生き方」のこころを四カ条の「私たちのちかい」としてお示しくださいました。

二〇一八年十二月二十三日、秋の法要において、ご門主は「念仏者の生き方」のこころを四カ条の「私たちのちかい」としてお示しくださいました。

額装付き 「私たちのちかい」の掲示用として専用の額縁を用意しました。身近なところに掛けて、よりいっそう親しんでいただけます。  
縦47.5×横62.5寸 木製フレーム 表アクリル板 掲示用「私たちのちかい」一枚付 本体7619円+税 ※額縁は付いておりません。

掲示用 縦36×横51.6寸 本体1000円+税 ※額縁は付いておりません。